

社会資本総合整備計画 事後評価シート

市民が誇りを持って暮らせるまちなか居住の推進

京都府 福知山市

平成28年11月

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年11月14日

計画の名称	1 市民が誇りを持って暮らせるまちなか居住の推進												
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度 (5年間)					交付対象	京都府福知山市						
計画の目標													
城下町・福知山の歴史の息吹を感じることのできる一体的な街なみ環境整備に向けての整備方針・計画の策定を行い、歴史的街なみと調和した外観などへの修景助成、街なみに合った道路の美装化や街灯、サインの設置など、「市民が自分たちの町に誇りを持って住めるとともに、市外からも訪れたいまち」づくりの実現を目指す。													
計画の成果目標（定量的指標）													
中心市街地エリア内における通行量を5年間で10%増とする。													
定量的指標の定義及び算定式													
										定量的指標の現況値及び目標値			備考
										当初現況値 (H23当初) 3,786人	中間目標値 (H25末) 3,966人	最終目標値 (H27末) 4,200人	
① 中心市街地の歩行者・自転車通行量（平日・休日の平均値） H22年度 3,786人 → H27年度 4,200人													
②													
③													
全体事業費	合計 (A+B+C)	246.2百万円	A	244百万円	B		C	2.2百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.8%			
事後評価（中間評価）													
○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期													
事後評価（中間評価）の実施体制						事後評価（中間評価）の実施時期							
事業評価にあたっては、中心市街地エリア内の歩行者・自転車の通行量調査を実施し評価した。						平成28年度							
						公表の方法							
						市のホームページ							
1. 交付対象事業の進捗状況													
交付対象事業													
A1 道路事業													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度） H23 H24 H25 H26 H27	全体事業費 (百万円)	備考
A1-1	住宅	一般	福知山市	直接間接	福知山市 民間			街なみ環境整備事業 (内記・広小路 ・長町・菱屋町・下柳町地区)	整備方針策定、道路美装化、電線類地中化、街灯整備、まちなみサイン事業、ファサード整備等	福知山市		244	
小計（道路事業）												244	
A2 港湾事業													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	港湾・地区名	事業実施期間（年度） H23 H24 H25 H26 H27	全体事業費 (百万円)	備考
小計（港湾事業）													
合計													
B 関連社会資本整備事業													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度） H23 H24 H25 H26 H27	全体事業費 (百万円)	備考	
合計													

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
C 効果促進事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
C1-1	住宅	一般	福知山市	間接	民間		まちなか居住応援事業	中心市街地に新築住宅を 建築した者に登記登録手 数料等の補助を行う。	福知山市						2	
C1-2	住宅	一般	福知山市	間接	民間		空き家・空き店舗等ストックバンク事業	事業区域に特化して、ストックバ ンク登録者の契約成立時に仲介手 数料の助成を行う。	福知山市						0.2	
										合計					2.2	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
C1-1	中心市街地の外部から中心市街地エリア内への居住を促し、まちなか居住の促進並びにエリア内通行量の増加を図る。															
C1-2	空き家等の情報把握・流通・解消を図ることで、基幹事業のより効果的な促進とエリア内交通量の増加を図る。															

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

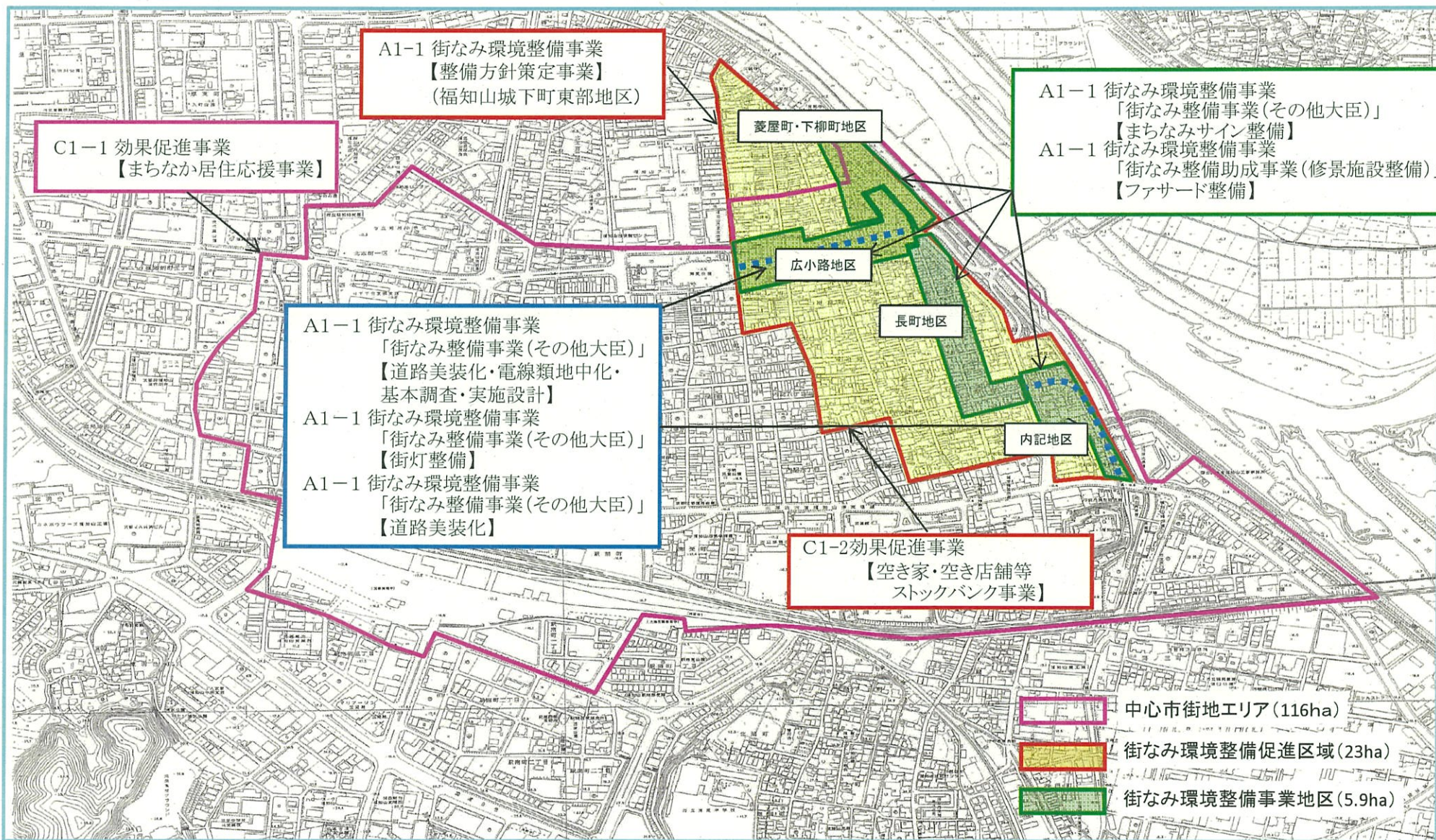
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		ファサード整備については、街づくり協定に基づいた城下町風情をより醸し出す外観修景が実施されことで、落ち着きと統一感のある街づくりやまちなかの回遊性の向上に貢献できたと判断される。ただし、定量的指標である中心市街地エリア内の歩行者及び自転車の通行量10%増加については、2%の増加に留まり目標値は達成できていない。			
II 定量的指標の達成状況	指標①（中心市街地エリア内における通行量を5年間で10%増とする。）	最終目標値	4,200 人	目標値と実績値に差が出た要因	商店街があり、数多くのイベントが実施される広小路地区における電線地中化や道路美装化に係る工事の着手について、地元からの要望内容の変更や、それに伴う地元の意見の再調整や統一等に時間を要し、事業の実施が遅れた。また、その間に、花火大会の事故や水害によるイベントの自粛、老舗店舗や地元住民が多数利用していたスーパーの閉店が続いた。その結果、事業の早期実施による集客力の向上を十分に図ることができず、目標値を達成できなかった。
		最終実績値	3,871 人		
	指標②	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
	指標③	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）		まちなか居住応援事業及び空き家・空き店舗等ストックバンク事業の実施により、中心市街地内への居住を推進することができた。（計24件）			

3. 特記事項（今後の方針等）

・継続中及び残りの事業について、早期の事業完成による事業効果の発現を図るために、事業の進捗管理を徹底していく。

(参考図面)

計画の名称	1 市民が誇りを持って暮らせるまちなか居住の推進		
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度 (5年間)	交付対象	京都府福知山市



「街なみ環境整備促進区域 地区要件等」

当該区域内の幅員6m以上の道路の延長が、原則として当該区域内の道路総延長の1/4未満であり、かつ、公園、広場及び緑地の面積の合計が、原則として当該区域の面積の3%未満であること。

[現況] イ 幅員6m以上の道路の延長: 1,091m/道路の総延長: 5,880m = 18.55% ロ 公園、広場及び緑地の面積: 0ha/区域の面積: 23ha = 0%